

さんじょう ひかりしょう
山上の光賞

「山上の光賞」は日本の広範な健康・医療分野において素晴らしい活躍をし、よりよい社会を築くことに貢献している 75 歳以上の方々を顕彰するプログラムです。高齢化社会を抱える日本では、高齢と言うととにかくネガティブな話ばかりを耳にしがちです。しかしながら、その対極には日本の高齢者が素晴らしい活躍をされている数多くの偉大なストーリーがあります。そこで、高齢を迎えてなお、その豊富な経験、知性、そして知識を駆使しながら、後に続く世代の歩むべき道を照らす「山上の光」として活躍を続けておられる方々を顕彰することにより、更に多くの日本のシニアを勇気づけ、活発な社会の一員として活動し続けることの素晴らしさを伝えることをこのプログラムは目指しています。

「山上の光賞」では、健康・医療に関する様々な分野を対象とし、例えば、医師、研究者、看護師、介護福祉士、NPO 職員等、健康・医療に関連する広範な分野における 80 歳以上の方々の活動を顕彰致します。第 5 回より 80 歳以上の方々を対象とすることになりました。

全国から募集する候補者の選考は、本プログラムの共催団体、事務局からは独立した審査委員会によって厳正に行われます。「山上の光賞」の審査基準は以下の通りです。候補者はこのうちひとつ以上の項目に当てはまることを期待されます。

- ■高潔な人格
- ■組織における卓越したリーダーシップ
- ■特定の領域におけるニーズに応え、健康・医療の促進に大いに貢献する業績を有する
- ■医療サービスの提供における大いなる貢献
- ■創造力豊かなアイデアで既存のプログラムの大幅な伸展に貢献した実績
- ■健康・医療の分野における斬新なアプローチの導入
- ■健康・医療に関わる諸分野での研究における飛躍的な成果（ブレイクスルー）
- ■公衆衛生の促進への貢献（公的セクター、民間セクター問わず）
- ■国際的な貢献

本プログラムは 80 歳を超えてなお、現役で活躍しておられる方を対象とします。候補者が 75 歳を迎える以前の業績も考慮しますが、候補者が活動を現役で継続している場合に限り、75 歳を超えてから新たに始めた活動は当然対象とします。

また、本プログラムは「縁の下の力持ち」的で、これまでに相応しい顕彰を受けて来なかった活動に焦点を当てます。ただし、過去に多くの顕彰を受けている活動を排除するものではありません。更に、活動が「山上の光」として次の世代への啓発につながっているかどうかを審査において重視します。

候補者の推薦にあたっては、その個人が受賞者に相応しい人物であることを示す客観的な評価等を含め、その理由を数値を使うなどしながら、できるだけ具体的に記載して下さい。なお、推薦者が複数いる場合、2 人目以降については推薦状（様式不問）を添付して頂いても構いません。

共催：一般社団法人 日本病院会、公益社団法人 全日本病院協会、セルジーン株式会社

顕彰部門

■医師部門

■研究者部門（医学、理工学、薬学、生物学、化学、医療経済学、医療政策研究等を含む健康・医療に関わる広範な分野における研究者）

■看護・保健部門（看護師、助産師、介護福祉士、セラピスト等を含む）

■NPO・ボランティア部門

■公衆衛生部門（公的な職責を有する公務員に限らず、民間において様々なかたちで公衆衛生の促進に貢献しておられる方も含む）

対象：80歳(2018年12月31日現在)以上の方

応募形式：他者推薦

応募締切：2019年3月15日(月)

応募方法：

E-mail info@sanjo-no-hikari-sho.com

FAX 03-4243-2031

郵便「山上の光賞」事務局宛

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-20

※推薦用紙はウェブサイト www.sanjo-no-hikari-sho.com でダウンロードして頂くか、事務局にお問合せ下さい。なるべくデータでお送り下さい。

受賞者発表：2019年4月上旬に推薦者と受賞者に通知

第五回授賞式：2019年5月21日(火)パレスホテル東京にて開催予定

正賞・副賞：記念杯を受賞者本人へ、賞金100万円を受賞者の所属機関へ贈呈